

医薬品の包装表示に起因する

回収事例と誤表示・誤記載対策【LIVE配信】 【アーカイブ配信】

1名分料金で
2人目無料

- 日 時 : 2026年5月27日(水)13:00~16:00
【アーカイブ配信:5/29~6/5(何度でも受講可能)】
 - 会 場 : 【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。
 - 受講料 : 1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
- 1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円
 - 2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円)
 - ・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

【講 師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

PPC(Pharmaceutical Packaging Consultant) 医薬品包装コンサルタント 石原 健 氏

《ご専門》	・医薬品包装と表示	・医薬品包装資材の品質管理と品質保証及び品質取決め書の作成	・医薬品包装とGMP/GQP等
《ご略歴》	1975年3月 富山大学大学院 薬学研究科 卒業	1975年4月 富山化学工業(株)(現・富士フィルム富山化学)入社 合成技術、製剤技術、包装設計、研究開発、商品開発、マーケティング	2001年4月 日本包装技術協会 包装専士 取得
	1995年10月 日本包装技術協会 包装管理士 取得	2007年4月 (株)タイヨーパッケージ 入社 品質保証部 品質管理責任者	2015年5月 PPC(医薬品包装コンサルタント)開業
	2007年3月 富山化学工業(株) 退社		
	2015年3月 (株)タイヨーパッケージ 退社		

【講座趣旨 / プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい

医薬品包装の基本的な目的は「医薬品の品質・安定性を確保し、調剤や服薬の利便性・安全性を向上させ、医薬品についての情報を医療従事者・患者などに伝達すること」にある。表示については、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」(医薬品医療機器等法または薬機法)、同施行令、同施行規則、日本薬局方、通知、業界申し合わせ、ガイドライン等によって厳しく規制されている。医薬品の包装設計、表示についてはこれらを充分に理解した上で、より良い包装・表示を実現することが包装設計担当者に課せられた使命であるといえる。特に医薬品包装が原因となるような医療事故を防ぐには何をなすべきか、通知等をより良い形で実現するには、どのようなプラスアルファが必要かなどについて検討し、実現することが必要である。医薬品の包装形態は非常に多岐にわたることから、間違いのない表示であることを基本として、使用する立場に立った表示を実現するには多大の労力を必要とする。しかしながら医薬品においては、法令に違反する表示や誤字脱字による回収が後を絶たない。この表示の間違いによる回収を防ぐには、正しい法令の知識を有すると共に、過去の回収事例を知ることが重要であると考える。本講座では、自社(医薬品メーカー及び包材メーカー)起因となる医薬品回収防止を目的として、回収事例の公表が開始された2000年4月以降の回収事例を解析し、具体的な回収原因を基に解説する。

- | | |
|--------------------------|-----------------------------------|
| 1.はじめに | 2.8 誤記載・誤表示での項目別回収 件数 |
| 1.1 回収の対象 | 2.9 設計(包材作成)段階での誤記載・誤表示による項目別回収件数 |
| 1.2 医薬品・医療機器回収情報の収集 | 3. 医薬品回収事例 |
| 2. 医薬品・医療機器回収事例集計 | 3.1 用法・用量の誤表示による回収事例 |
| 2.1 2000年4月以降の回収件数 | 3.2 成分名・品名の誤表示による回収事例 |
| 2.2 回収件数の年度別推移 | 3.3 含量・濃度の誤表示による回収事例 |
| 2.3 医薬品の回収件数 | 3.4 バーコードの誤表示による回収事例 |
| 2.4 容器・包装に起因する医薬品回収件数 | 3.5 その他の誤表示による回収事例 |
| 2.5 容器・包装に起因する原因別医薬品回収件数 | 4. 包材への誤表示・誤記載による医薬品の回収を防止するには |
| 2.6 表示に起因する包材別医薬品回収件数 | 4.1 表示設計時の注意事項 |
| 2.7 表示項目別医薬品回収件数 | 4.2 出稿、校正時の注意事項 |
| | 4.3 包材受入検査での注意事項 |
| | 4.4 製造時の注意事項 |

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

1)Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。

2)セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。「はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。

3)開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。

・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『医薬品包装表示』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒<■LIVE ■アーカイブ>

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●Webセミナーの受講申込みについて●
必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。
セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>